

# チャレンジプランの進行管理について（政策評価）

## 1 政策評価の概要

### (1) 目的

#### ① 説明責任の徹底

突破プロジェクトや重点施策等の進捗状況をわかりやすく示すことにより、県民に対する説明責任を徹底する。

#### ② 県民の視点に立った行政サービスの向上

事業の改善、改善方向に基づいた実施、さらなる評価という一連の取組を繰り返すことにより、県民の視点に立った行政サービスの向上を図る。

#### ③ 「活力みなぎる山口県」に向けた施策推進

チャレンジプランに掲げる突破プロジェクトの達成状況の把握、重点施策の点検等を行うことにより、「活力みなぎる山口県」の実現に向けた施策の着実な推進を図る。

### (2) 手法

#### ① 重点施策や活力指標の進捗状況、県政世論調査結果の整理

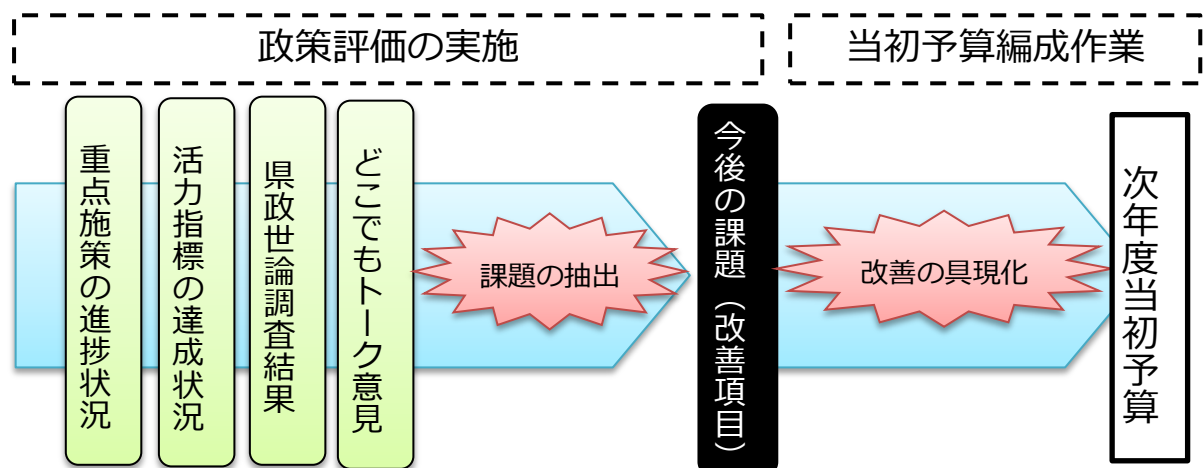
チャレンジプランを着実に推進するため、重点施策の進捗状況をチェックするとともに、活力指標の達成状況、県政世論調査の結果を整理する。

#### ② 課題（改善項目）の抽出

①及び「元気創出！どこでもトーク」で出された意見を踏まえ、各重点施策・突破プロジェクトにおける今後の課題（改善項目）を整理する。

#### ③ 改善の具現化

28年度当初予算編成作業において、次年度に向けた改善の具現化を図る。



## 2 結果の概要

### ① 世界に広がる産業力強化プロジェクト

#### 【活力指標の進捗状況】

達成状況	項目数	主な指標
目標達成	0	
目標ペースを上回る	0	
ほぼ目標ペース	3	「石炭輸入量」等
目標ペースを下回る	0	
目標ペースから大幅に遅れ	0	
データ未公表等	3	

#### 【県政世論調査の結果】

調査項目	(単位：%)	・そう思う ・どちらかとい えばそう思う	・どちらともい えない	・そうは思わな い ・どちらかとい えばそうは思 わない
港湾や幹線道路、工業用水などの産業基盤の整備が進んでいる		56.0	26.9	11.5
新たな企業の進出や、企業の規模拡大が進んでいる		12.3	37.7	44.9

#### 【プロジェクトにおける今後の主な課題】

- 本県の競争力を高めるため、引き続き、物流コストの削減に寄与する物流拠点港湾や物流等基盤の強化に資する幹線道路網の整備を促進する必要がある。
- 周南地区の新たな水資源対策である島田川分水事業について、平成 31 年度中の給水開始に向け計画的な事業推進を図る必要がある。
- 企業の本社機能の移転も含めた戦略的な企業誘致活動を推進するとともに、企業等における研究開発の取組を加速化し、事業化の促進を図ることが必要である。

### ② 次世代の産業育成プロジェクト

#### 【活力指標の進捗状況】

達成状況	項目数	主な指標
目標達成	0	
目標ペースを上回る	1	「再生可能エネルギーの発電出力」
ほぼ目標ペース	0	
目標ペースを下回る	0	
目標ペースから大幅に遅れ	3	「環境・エネルギー分野での事業化件数」等
データ未公表等	2	

#### 【県政世論調査の結果】

調査項目	(単位：%)	・そう思う ・どちらかとい えばそう思う	・どちらともい えない	・そうは思わな い ・どちらかとい えばそうは思 わない
医療・環境関連産業など、今後、発展が期待できる産業の育成や集積が進んでいる		14.7	43.2	37.1

#### 【プロジェクトにおける今後の主な課題】

- 企業等における研究開発の取組を加速化し、事業化の促進を図ることが必要である。
- 森林バイオマスの活用や小水力発電の導入促進など、再生可能エネルギーの導入を進めていく必要がある。
- 廃棄物等の 3 R に関する技術開発・施設整備・普及とともに、優良産廃処理業者の育成支援等により、資源循環型産業の活性化を図る必要がある。
- 今後も水素供給インフラの整備が必要である。

### ③ 挑戦する中堅・中小企業応援プロジェクト

#### 【活力指標の進捗状況】

達成状況	項目数	主な指標
目標達成	0	
目標ペースを上回る	2	「山口県技術革新計画を達成した企業の割合」等
ほぼ目標ペース	6	「女性創業セミナーの受講による創業数」等
目標ペースを下回る	2	「経営革新計画目標達成企業数」等
目標ペースから大幅に遅れ	1	「農商工等連携事業計画認定件数」
データ未公表等	3	

#### 【県政世論調査の結果】

調査項目	(単位：%)	・そう思う ・どちらかとい えばそう思う	・どちらともい えない	・そうは思わな い ・どちらかとい えばそうは思 わない
「創業」しやすい環境づくりが進んでいる		8.5	48.4	37.3
意欲的な中堅・中小企業の成長を育成するための取組が進んでいる		8.2	46.7	39.4
商業・サービス業の振興に向けた取組が進んでいる		11.1	42.1	41.1
本県の産業を担う人材の育成や確保に向けた取組が進んでいる		9.5	44.5	39.8

#### 【プロジェクトにおける今後の主な課題】

- 創業セミナー受講者の円滑な創業への移行や女性創業応援やまぐち株式会社の支援による女性のビジネスプランを着実に進める必要がある。
- ハンズオン事業に採択した企業やものづくり企業への重点的支援、さらには受注グループの形成等の支援により、中小企業のステップアップの支援を推進する必要がある。
- 商店街等の取組支援や、女性や若者等のニーズに対応した雇用の創出が必要である。
- ものづくりの技能継承にあたる指導者と、ものづくり産業を担う中核人材のさらなる育成促進が必要である。
- 女性技術者の建設業への就労支援のためのネットワークづくりが必要である。

### ④ 元気な農林水産業育成プロジェクト

#### 【活力指標の進捗状況】

達成状況	項目数	主な指標
目標達成	0	
目標ペースを上回る	2	「農林水産物の輸出による売込商品数」等
ほぼ目標ペース	14	「6次産業化・農商工連携による新商品開発件数」等
目標ペースを下回る	0	
目標ペースから大幅に遅れ	0	
データ未公表等	1	

#### 【県政世論調査の結果】

調査項目	(単位：%)	・そう思う ・どちらかとい えばそう思う	・どちらともい えない	・そうは思わな い ・どちらかとい えばそうは思 わない
販路拡大や担い手の確保など、農林水産業を振興するための取組が進んでいる		11.5	43.4	39.1
農林水産業者自らが加工、流通・販売等に取り組む6次産業化や農商工連携の取組が進んでいる		12.7	47.6	33.8

#### 【プロジェクトにおける今後の主な課題】

- 県産農林水産物のPR対策を充実・強化するための新たな事業展開が必要である。
- 農林水産業の新規就業者は増加傾向にある一方、就業後短期間での離職者が多く、就業定着を含めた抜本的な対策が必要である。
- 生産基盤や集落営農法人等の生産体制を強化するとともに、条件不利地域でも栽培可能な作物の検討等、新たな事業展開が必要である。
- 区画整理や水田高機能化対策、森林バイオマスの活用の継続が必要である。

## ⑤ 山口の魅力発信・観光力強化プロジェクト

### 【活力指標の進捗状況】

達成状況	項目数	主な指標
目標達成	0	
目標ペースを上回る	0	
ほぼ目標ペース	1	「外国人延べ宿泊者数」
目標ペースを下回る	1	「延べ宿泊者数」
目標ペースから大幅に遅れ	2	「県ホームページへのアクセス数」 等
データ未公表等	1	

### 【県政世論調査の結果】

調査項目	(単位：%)	・そう思う ・どちらかとい えばそう思う	・どちらともい えない	・そうは思わな い ・どちらかとい えばそうは思 わない
首都圏や関西圏等に、山口県の魅力や県産品を売り込むための取組が進んでいる		30.6	36.9	27.0
観光資源やおもてなしの充実など、観光客を増加させるための取組が進んでいる		31.1	36.9	26.6

### 【プロジェクトにおける今後の主な課題】

- パブリシティセンターと東京・大阪営業本部が連携し、山口県の魅力を首都圏等のメディアなどへの売り込みを強化していくことが必要である。
- より戦略的で、訴求力の高い観光プロモーション活動を展開するとともに、観光資源の充実やおもてなし力の強化、観光地と JR 主要駅、空港等とのアクセス向上に努める。
- やまぐち幕末 ISHIN 祭～第 2 章～に向け、ディステーションキャンペーン等を絡めた更なる取組や、「平成の薩長土肥連合」の設立など、広域観光の枠組みによる共同キャンペーンにより、観光需要の拡大を推進する。
- 世界文化遺産に登録された「明治日本の産業革命遺産」の保全・活用の促進を図る必要がある。

## ⑥ 暮らしやすいまちづくり推進プロジェクト

### 【活力指標の進捗状況】

達成状況	項目数	主な指標
目標達成	1	「コンパクトなまちづくりに資する計画策定市町数」
目標ペースを上回る	1	「デマンド型乗合タクシー等導入数」
ほぼ目標ペース	2	「国道・県道の整備完了延長」 等
目標ペースを下回る	0	
目標ペースから大幅に遅れ	0	
データ未公表等	2	

### 【県政世論調査の結果】

調査項目	(単位：%)	・そう思う ・どちらかとい えばそう思う	・どちらともい えない	・そうは思わな い ・どちらかとい えばそうは思 わない
まちの拠点に生活に必要な諸機能を集約するコンパクトなまちづくりが進んでいる		14.3	43.6	36.4
暮らしを支える道路網の整備や公共交通機関の利便性向上のための取組が進んでいる		42.7	29.4	22.4

### 【プロジェクトにおける今後の主な課題】

- コンパクトなまちづくりに資する計画に基づく具体的な取組を着実に進めていくことが重要である。
- 地域間の交流・連携を強化し各地域の活性化を図るため、道路網の整備を促進する必要がある。
- 山口宇部空港の開港 50 周年を契機とした取組等や岩国錦帯橋空港の増便等の取組推進、駐車場等の利用環境の整備、連続チャーター便の誘致拡大が必要である。

## ⑦ 地域の元気創出応援プロジェクト

### 【活力指標の進捗状況】

達成状況	項目数	主な指標
目標達成	0	
目標ペースを上回る	3	「中山間地域支援活動の延べ参加者数」等
ほぼ目標ペース	2	「体験型教育旅行受入地域数」等
目標ペースを下回る	3	「地域おこし協力隊員数」等
目標ペースから大幅に遅れ	1	「県民活動団体数」
データ未公表等	1	

### 【県政世論調査の結果】

調査項目	(単位：%)		
	・そう思う ・どちらかといえば ・そう思う	・どちらともいえない	・そうは思わない ・どちらかといえば ・そうは思わない
中山間地域の暮らしを守り、地域を活性化するための取組が進んでいる	11.3	44.8	39.0
NPO、ボランティアなどによる県民活動や住民による見守り活動が活発に行われている	25.2	43.5	26.0
中山間地域の地域資源を活用して、新たなビジネスを行うための取組が進んでいる	8.7	46.3	39.4
県外からの移住・定住者を増やすための取組（U・J・Iターンなど）が進んでいる	11.4	43.5	39.4

### 【プロジェクトにおける今後の主な課題】

- 中山間地域の現状や課題等を地域住民に周知し、行政としての支援を整理・提示することで、地域住民による主体的な取組につなげることが必要である。
- 地域づくりのためのリーダーの育成・確保、外部支援人材の導入への支援・助言が必要である。
- 活力ある地域づくりの主要な担い手となる県民活動団体の活動基盤の強化を一層促進する必要がある。
- 体験型教育旅行の受入機会拡大のための体制強化や、地域コミュニティ組織等によるビジネスの創出等の取組が必要である。
- 移住先としての山口県の認知度を高めるなど、着実な定着につなげるための取組のさらなる強化が必要である。
- 政府関係機関の地方移転や企業の本社機能の移転等に向け、積極的な取組に努める。

## ⑧ ふるさとの自然環境保全プロジェクト

### 【活力指標の進捗状況】

達成状況	項目数	主な指標
目標達成	0	
目標ペースを上回る	3	「EV急速充電器の設置数」等
ほぼ目標ペース	2	「保健所に引き取られる犬・猫の数」等
目標ペースを下回る	0	
目標ペースから大幅に遅れ	1	「豊かな流域づくり取組箇所数」
データ未公表等	2	

### 【県政世論調査の結果】

調査項目	(単位：%)		
	・そう思う ・どちらかといえば ・そう思う	・どちらともいえない	・そうは思わない ・どちらかといえば ・そうは思わない
再生可能エネルギーの導入促進や地球温暖化対策の取組が進んでいる	19.3	44.8	30.6
廃棄物対策やリサイクル対策が進んでいる	38.5	38.6	18.2
自然環境や大気・水環境等の保全に向けた取組が進んでいる	23.2	49.3	22.2

### 【プロジェクトにおける今後の主な課題】

- 森林バイオマスの活用や小水力発電の導入促進など、再生可能エネルギーの導入を進めていく必要がある。
- ごみの減量化、海洋ごみ対策、災害時の廃棄物処理対策等、廃棄物の3Rや適正処理の推進に引き続き取り組む必要がある。
- 犬猫の引取り数及び殺処分数の減少に向けた取組を促進する必要がある。
- 野生鳥獣の適正管理に向けた捕獲体制の強化等が必要となっている。
- 工場・事業場に対する監視指導を徹底する必要がある。

## ⑨ 子育てしやすい環境づくり推進プロジェクト

### 【活力指標の進捗状況】

達成状況	項目数	主な指標
目標達成	0	
目標ペースを上回る	3	「やまぐち子育て県民運動サポート会員登録数」等
ほぼ目標ペース	5	「やまぐちイクメン応援企業宣言登録企業数」等
目標ペースを下回る	0	
目標ペースから大幅に遅れ	2	「男性の育児休業取得率」等
データ未公表等	1	

### 【県政世論調査の結果】

調査項目	(単位：%)	・そう思う ・どちらかといえばそう思う	・どちらともいえない	・そうは思わない ・どちらかといえばそうは思わない
結婚、妊娠・出産、子育ての希望を叶えるための支援が進んでいる		15.5	47.2	31.7
安心して子どもを生み育てるための周産期・小児医療体制の整備などが進んでいる		17.7	42.2	34.1

### 【プロジェクトにおける今後の主な課題】

- 結婚から子育てまで切れ目のない支援を一層強化する必要がある。
- 小児科・産婦人科の医師確保など周産期医療体制の更なる充実強化を図る必要がある。
- 市町や学校、警察等と連携し、児童虐待防止体制の構築に継続して取り組む必要がある。

## ⑩ 次代を拓く教育充実プロジェクト

### 【活力指標の進捗状況】

達成状況	項目数	主な指標
目標達成	0	
目標ペースを上回る	2	「コミュニティ・スクールの設置率」等
ほぼ目標ペース	3	「全国学力・学習状況調査正答率の全国平均との差」等
目標ペースを下回る	1	「山口県立大学新規卒業者の県内就職割合」
目標ペースから大幅に遅れ	0	
データ未公表等	2	

### 【県政世論調査の結果】

調査項目	(単位：%)	・そう思う ・どちらかといえばそう思う	・どちらともいえない	・そうは思わない ・どちらかといえばそうは思わない
子どもたちの豊かな心の育成や、たくましい体づくりに向けた取組が進んでいる		19.5	49.2	25.1
子どもたちの学力向上に向けたきめ細かな学習指導ができる体制の整備が進んでいる		16.3	52.4	25.0
相談・支援体制の充実など、いじめ、不登校対策が進んでいる		13.6	53.1	27.1
特色ある学校づくりなど、学校の教育環境の整備が進んでいる		17.0	51.3	25.2
大学等による地域貢献活動や地域活性化の取組が進んでいる		13.9	49.6	29.7

### 【プロジェクトにおける今後の主な課題】

- コミュニティ・スクールと地域協育ネットの取組を一体的に推進し、活動を充実させる必要がある。
- 小・中学校の学力は、全国平均を上回っているが、活用力の育成が課題となっている。
- キャリア教育の一層の充実に向けて、校種間の連携をふまえた取組や、地域と連携した積極的かつ効果的な実践の工夫などが必要である。
- 総合支援学校の教室不足への対応や高校再編等に伴う施設整備が必要である。
- 産学公が連携し、大学生等の県内就職・定着に向けた具体的な施策を検討の上、推進する必要がある。
- 山口県立大学の新規卒業者の県内就職の割合を高める取組を、行政・産業界と連携して一層進める必要がある。
- 多様な教育ニーズに対応するため、私立学校に対し、引き続き支援を行う必要がある。

## ⑪ みんなが活躍できる地域社会の実現プロジェクト

### 【活力指標の進捗状況】

達成状況	項目数	主な指標
目標達成	1	「県立美術館の入館者数」
目標ペースを上回る	3	「我がまちスポーツの取組への参加者数」 等
ほぼ目標ペース	7	「農山漁村の女性リーダー数」 等
目標ペースを下回る	2	「ふれあい・いきいきサロン数」 等
目標ペースから大幅に遅れ	3	「キラリンピック参加者数」 等
データ未公表等	0	

### 【県政世論調査の結果】

調査項目	(単位：%)	・そう思う ・どちらかといえば ・そう思う	・どちらともいえない	・そうは思わない ・どちらかといえば ・そうは思わない
男女が性別にかかわらず、個性や能力を発揮できる社会づくりが進んでいる		14.9	51.1	27.8
県民の暮らしを支える雇用の場の確保に向けた取組が進んでいる		11.1	47.0	35.8
高齢者などシニアが活躍することができる社会づくりが進んでいる		20.9	43.4	30.0
障害のある人が、障害の程度や特性等に応じて活躍することができる社会づくりが進んでいる		15.0	46.0	32.3
文化・芸術活動が盛んに行われている		27.0	43.7	22.9
スポーツ活動が盛んに行われている		33.9	42.8	17.3

### 【プロジェクトにおける今後の主な課題】

- 女性の活躍促進に向け、ポジティブ・アクションの取組支援の充実などが必要である。
- 男性の育児休業取得率向上の取組や、女性リーダーの育成などの取組が必要である。
- 若者の県内就職率、職場定着率の向上に向け、積極的な取組が必要である。
- ねんりんピックの開催による気運の盛り上がりや成果を今後の取組に活かしていくことが重要である。
- 障害福祉サービスの提供体制の充実に向け、市町や事業者との一層の連携強化が必要である。

## ⑫ 災害に強い県づくり推進プロジェクト

### 【活力指標の進捗状況】

達成状況	項目数	主な指標
目標達成	0	
目標ペースを上回る	0	
ほぼ目標ペース	11	「ハザードマップ整備市町数」 等
目標ペースを下回る	1	「市町立学校の耐震化率」
目標ペースから大幅に遅れ	0	
データ未公表等	0	

### 【県政世論調査の結果】

調査項目	(単位：%)	・そう思う ・どちらかといえば ・そう思う	・どちらともいえない	・そうは思わない ・どちらかといえば ・そうは思わない
大雨、台風、地震などに対する防災・減災対策やインフラの老朽化対策が進んでいる		22.9	42.6	28.9
学校やホテル・旅館、住宅など、建築物の耐震化が進んでいる		20.9	40.6	32.8
地域における防災活動や防災の担い手づくりに向けた取組が進んでいる		16.1	49.0	29.0

### 【プロジェクトにおける今後の主な課題】

- 大規模な自然災害に備え、引き続きハード・ソフト両面から取組を進める必要がある。
- 公共土木施設等は今後急速に老朽化することが懸念されるため、維持管理費の縮減や更新費用の平準化を図るとともに、その維持管理・更新を確実に実施する必要がある。
- 市町立小・中学校等は27年度末の耐震化完了が困難な状況にあり、耐震化が進んでいない市町への働きかけを強化する必要がある。
- 地域防災力の充実強化を図るため、市町と連携して、地域ぐるみによる防災活動の取組への支援を進めていく必要がある。

### ⑬ 安心の保健・医療・介護充実プロジェクト

#### 【活力指標の進捗状況】

達成状況	項目数	主な指標
目標達成	0	
目標ペースを上回る	2	「小児救急医療電話相談の件数」等
ほぼ目標ペース	3	「地域包括支援センターの設置数」等
目標ペースを下回る	2	「在宅療養支援病院数・診療所数」等
目標ペースから大幅に遅れ	0	
データ未公表等	4	

#### 【県政世論調査の結果】

調査項目	(単位：%)		
	・そう思う ・どちらかといえばそう 思う	・どちらともいえない	・そうは思わない ・どちらかといえばそう は思わない
地域において保健・医療サービスの提供を受けられる体制の整備が進んでいる	28.3	41.0	25.1
医療や介護が必要になっても、高齢者が地域で安心して生活できる体制の整備が進んでいる	19.0	42.3	33.4
県民の健康づくりに向けた対策が進んでいる	22.0	50.5	21.8

#### 【プロジェクトにおける今後の主な課題】

- 医師の地域・診療科偏在の解消に向けた継続的な取組が必要である。
- 地域医療構想の策定について、地域の医療関係者など現場の意見を踏まえながら作業を進める必要がある。
- がん死亡率の減少に向け、がん検診による早期発見、がん医療の質的な充実、がん患者の苦痛の軽減等、一層の取組が必要である。
- 救急医療体制の充実に向け、引き続き取り組んでいく必要がある。
- 医療・介護等のサービスの有機的な連携を図り、高齢者の状態に応じた適切なサービスの提供が必要である。
- 行政と企業の連携により社会全体で継続して健康づくりに取り組む仕組みづくりと意識の醸成が必要である。

### ⑭ 日々の暮らし安心・安全確保プロジェクト

#### 【活力指標の進捗状況】

達成状況	項目数	主な指標
目標達成	0	
目標ペースを上回る	2	「女性の犯罪被害防止対策講座の受講者数」等
ほぼ目標ペース	6	「食中毒発生件数」等
目標ペースを下回る	0	
目標ペースから大幅に遅れ	2	「振り込め詐欺等特殊詐欺」等
データ未公表等	1	

#### 【県政世論調査の結果】

調査項目	(単位：%)		
	・そう思う ・どちらかといえばそう 思う	・どちらともいえない	・そうは思わない ・どちらかといえばそう は思わない
食や消費生活の安心・安全の確保に向けた対策が進んでいる	22.8	52.5	18.8
犯罪や交通事故の防止に向けた対策が進んでいる	23.4	50.2	20.6

#### 【プロジェクトにおける今後の主な課題】

- 食品検査の継続的な実施による違反食品の排除を徹底するとともに、HACCP手法による衛生管理や高度衛生管理工程に関する事業者への指導等が必要となっている。
- 全市町における消費生活相談員配置を進め、県民誰もが身近な窓口で相談できる体制整備が必要である。
- 県民の自主防犯力や地域主体の防犯活動を強化するための対策を推進するとともに、犯罪防止対策を発展・強化させる必要がある。
- 子どもや高齢者等を悲惨な交通事故から守るため、通学路等における安全対策や高齢者の交通事故防止対策など、きめ細かで総合的な交通安全対策を推進する必要がある。
- 建替整備が必要な交番施設が年々増加しており、計画的な整備が必要である。



## ⑮ 持続可能な行財政基盤強化プロジェクト

### 【活力指標の進捗状況】

達成状況	項目数	主な指標
目標達成	0	
目標ペースを上回る	0	
ほぼ目標ペース	3	「一般分の県債残高」「財源調整用基金残高」等
目標ペースを下回る	0	
目標ペースから大幅に遅れ	0	
データ未公表等	0	

### 【県政世論調査の結果】

調査項目	(単位：%)	・そう思う ・どちらかとい えばそう思う	・どちらともい えない	・そうは思わな い ・どちらかとい えばそうは思 わない
県と市町との連携が進んでいる		15.4	54.0	23.4
県の行財政基盤の強化に向けた取組が進んでいる		12.3	56.8	22.6

### 【プロジェクトにおける今後の主な課題】

- 簡素・効率的で活力のある組織づくりに向け、今後とも不断の行政改革の取組を行っていく。
- 引き続き、公共事業等の投資水準の適正化を図り、一般分の県債残高の縮減を推進するとともに、一定規模の基金残高を確保する。